

第2回高梁こども園開園に伴う保護者説明会 質疑応答

12/10 高梁幼稚園

| | 内容 | 回答 |
|----|---|---|
| 1 | 職員配置はどうなるのか。 | 若干の異動はあるが、最大限そのままの配置となるようにする。 |
| 2 | 保育園舎は基準を満たしているのか。 | 設置基準は満たしている。 |
| 3 | 保育園舎の保育室はどのように使うのか。 | 活動によって分けて使うこともあるが、給食は一緒に食べる。 |
| 4 | 4月からクラスはどのように配置されるのか。 | 2階に床の部屋が4部屋あり、工夫して使う予定である。 |
| 5 | 一緒に活動するのであれば、クラスを2つに分ける意味があるのか。 | 新園舎では教室も分かれる予定である。学級編制基準により3歳児は1学級15人以下、4、5歳児は25人以下と定められている。学級としては分かれるが、構造上一緒の教室で過ごす場合もある。 |
| 6 | 保育園舎で、2号児のお昼寝の時間に1号児はどのように過ごすのか。 | 1時頃から帰りの会を行い、1時半頃から2号児は昼寝の準備を、1号児は遊戯室で遊びながら2時の降園まで過ごす。 |
| 7 | 行事などはまだ決まっていないのか。 | 年間の行事予定などは両園の行事をすり合わせながら大まかに作成できている。 |
| 8 | なぜ4月の開園にこだわるのか納得できない。 | 園舎が完成すれば同時に4月から始められたが、工事が延期となったため新園舎の利用開始が9月となった。4月開園に向け交流を行いスムーズにスタートできるよう進めてきた。人とふれあうことが大切と考えている。 |
| 9 | 9月に新園舎に移転することは理解できるが、4月から一緒にすることは保育園に吸収されるイメージがあり前向きになれない。保育園にあわせるだけでなく幼稚園の声も聞いてほしい。保育園は学級懇談がなく子どもの様子がわからないので学級懇談は続けてほしい。 | 様々な方法を検討したうえで決定した。幼稚園が保育園に合わせるだけでなく、両園の良いところをすり合わせている。思いを受け止めながら新しいこども園になるようにしていきたい。 |
| 10 | こども園になるにあたり、行事など見える化し、保護者の意見も聞いてほしい。 | 早めに案を提示し意見を聞けるよう対応する。 |

| | | |
|----|--|---|
| 11 | 保育園舎での受入れ体制など詳しい説明があるのか。 | 文書等で情報の発信や詳しい説明を行っていく。 |
| 12 | 子どもに向き合う時間が取れるよう人事や体制をしっかりと整えてほしい。 | 配慮する。 |
| 13 | 保育の質が落ちるのではないか。 | 高梁市就学前教育保育課程に基づき、市内どの園に通っても同じ教育保育が受けられるよう指導・研修を行い実践している。 |
| 14 | PTA や保護者会は子どもたちのために何かすることで、子ども・先生の負担が減るよう考えてほしい。 | アンケートにより意見を聞き、幼稚園の良さも残しながら一緒に作り上げていきたい。 |
| 15 | 保護者会のアンケートは保育園側も承知しているのか。 | 保育園にも同じ通知を行う。 |
| 16 | 9月からの移転ではだめなのか。 | 年間を通しての教育課程で教育保育をしている。別々の場所ではなく一緒に過ごすことが大切と考えている。9月からがだめなのではなく、子どもの育ちを考えて4月からがよいという考えである。 |
| 17 | 前回の説明会以降変わった部分があるのか。 | 大筋は変わっていない。不安の声を受けて、交流会を増やしたり、個別の対応に力を入れていくなどを加え、クラス編制にも配慮する。 |
| 18 | 保育園と幼稚園で受け入れの方法が違う。幼稚園の子の負担が大きいため手厚く考えてほしい。 | それぞれの方法で登園の受け入れを行っている。手厚く対応できるよう、できることはしていく。 |
| 19 | 園の先生から実際の対応を聞きたい。 | 園からも説明を行う。 |
| 20 | 夏休みの有無で子どもに格差はないのか。 | 長期休暇中は預かり保育であり、他のこども園でも格差を感じることはない。 |
| 21 | 工事完了後、見学会などはないのか。 | 見学会やプレ保育を予定している。夏休み期間となるが、1号児も同じように参加できるよう考えていく。 |
| 22 | プレ保育は何日くらいの予定なのか。9月から行うことは可能なのか。 | 数日を考えている。なるべく早めを考えている。すべてに沿うことは難しいができることは対応していく。 |

| | | |
|----|----------------------------|---|
| 23 | 仮に、幼稚園と保育園を分けて運営するとどうなるのか。 | 新入園の3歳児はこども園となるため、幼稚園は4, 5歳児の2クラスとなり教育の幅が狭まる。先生の配置も減り園の運営も難しくなる。運営体制が不安定になるより一緒にする方がよいと考えている。 |
| 24 | 現場の先生から不安の声はないのか。 | 職員間でよく話し合い、チームワークでカバーしながら進めていく。移転までの運営方法について、いろいろな案を検討したが、園側も一緒にするのが一番との話になった。保育園側も子どもたちのために頑張ろうと前向きになっている。 |

12/18, 19 高梁保育園

| | 内容 | 回答 |
|---|-----------------------|--|
| 1 | 園舎の行き来はいつするのか。 | 交流は今年度行う。4月から活動によって幼稚園も利用するため行き来の安全対策を万全にする。 |
| 2 | 4月から保育園の子の登園は今までどおりか。 | 保育園は今までどおりで幼稚園が4月から保育園での登降園となる。 |
| 3 | 園長が1人になるのか。処遇はどうなるのか。 | こども園の職員配置基準で配置を行う。園長、副園長の配置を予定している。 |
| 4 | 新園舎の慣し体験等はあるのか。 | 日程は未定だが、見学会やプレ保育を予定している。 |
| 5 | 給食は給食センターになるのか。 | 新しい園での自園給食となる。4月から移転までも旧保育園での自園給食となる。 |